

南中学校区地域コミュニティ円卓会議設立趣意書

今日、地方分権の流れの中で、市民が起点となった参画と協働のまちづくりが盛んに叫ばれるようになりました。

全国的にも、より安全で安心して暮らすことのできる地域社会を築いていくために、自治会を基盤とした住民みんなの支え合いと助け合いは勿論のこと、地域内で活動する広範な各種団体相互の連携や支援といった団体どうしの協働も始まっています。

大阪狭山市では、去る7月、中学校区を単位として、地域内で様々なテーマに基づき活動する団体等が自主的に集まり、地域内における課題やまちづくりに関する議論と合意により、市に予算措置を提案する「新しいまちづくり制度(まちづくり円卓会議)」の創設が発表されました。

私たちの暮らす南中学校区は、近年少子高齢化や人口減少が進み、これからの南中学校区をどのようなまちにしていくのか、そして将来の子どもたちへどのようなまちとして引き継いでいくのか、みんなが一緒に考えていくべき課題となっています。

そこで、この新しいまちづくり制度を活用して、自分たちの手で南中学校区の新しいまちづくりを進め、地域の課題を解決していこうという声が上がリ、有志が自治会をはじめとする各種団体等に呼びかけて、「新しいまちづくり制度(まちづくり円卓会議)」説明会、意見交換会を経て、設立準備委員会を立ち上げました。

これまでの設立準備委員会での議論の中で、

それぞれの団体が抱える人材確保や後継者不足に対する人材育成支援

ひとつの団体では解決できない課題への対応

高齢者の生きがいづくり

広域で取り組む方がより効果的な防犯・防災や環境問題などに対応できる「安全・安心なまちづくり」

以上を南中学校区地域コミュニティ円卓会議(〔略称〕南中円卓会議)で取り組む必要があることを確認いたしました。

去る11月15日には設立準備委員会主催の南中円卓会議設立についての説明会を開催し、皆様のご意見等をお伺いするとともに、円卓会議に参画または賛同することについてアンケート調査をいたしました。

その結果、アンケートに回答された方の71.9%の方が設立に参画または賛同する意思を示されましたので、私たちの南中学校区にまちづくり円卓会議を設立することに対し一定の理解が得られたものと見なし、地域のまちづくりを考えるスタートラインにつけたと判断いたしました。

大阪狭山市に南中円卓会議が登録されれば、南中円卓会議の活動を開始し、できるだけ多くの地域の皆さんに参加を呼びかけご意見等をお聞きしながら

「**み**んなで **な**かよく **み**らいをつくる」

を合言葉に、これから本格的に南中学校区のまちづくりを進めたいと思います。

平成21年2月11日